

広島県聴覚障害者センターだより



Hiroshima Chokaku Center

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

E-mail minami@hiro-chokaku.jp

URL hiro-chokaku.jp

No.19 2019(平成31)年1月1日発行 (毎月1日発行)



新年のご挨拶



広島県聴覚障害者センター
センター長 松岡 雅之

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は皆様には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

2018年、京都・清水寺の「今年の漢字」は「災」でした。2018年は4月の島根県西部地震、6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨、9月の北海道胆振東部地震、台風21号、24号の直撃、記録的猛暑など、自然災害の怖さを感じた一年でした。「災」害の経験から全国的に防「災」意識が高まり、多くの人が自助共助の大切さを再認識し、ボランティアが活躍した年でもあります。

2018年のセンターまつりは、「防災」をテーマとし、防災講演会や、今回の災害のボランティア報告、県内の地域聴覚障害者防災連絡協議会で作成した防災グッズの紹介などを行いました。三重県の岡野美也子さんの講演では、当事者・支援者だけではなく、行政も一緒に取り組んでいくことの大切さを学びました。

広島県では当事者団体、支援者団体が一緒になり聴覚障害者災害対策本部を立ち上げ、これから活動を積み重ねていきます。その時は、センターが情報提供の中心となり、各団体と連絡を取り、行政も一緒になった組織作りをしていきます。

組織作りには、当事者及び支援者団体の連携が必要です。

センターまつりでは、広島県難聴者・中途失聴者団体連合会が企画した「幸子 I」上映会に手話通訳が付きました。それもあがり、前年度よりろう者の上映会参加が増えました。盲ろう者友の会が企画した「盲ろう者と語ろう」会場にも多数のろう者、難聴者・中途失聴者の姿がありました。

今年は各団体及び県と「連」絡を密にし、「連」携していく「連」の年にしたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



写真はセンターまつり「幸子 I」上映会より